



TOHO IR Report

映画・演劇・不動産の 各事業が高い水準で推移

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに株主通信をお届けし、
第130期中間期における当社グループの事業状況ならびに
今後の取り組みなどについてご報告いたします。



代表取締役社長
島谷能成

この上半期を振り返って

当社グループの第130期上半期業績は、営業収入が1,329億8千4百万円（前年同四半期比4.5%減）、営業利益252億6千4百万円（同21.7%減）、経常利益263億5千5百万円（同20.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益168億4千9百万円（同26.3%減）と過去最高だった昨年には及ばないものの、高い水準の業績を収めることができました。

主力の映画事業において、『名探偵コナン ゼロの執行人』『映画ドラえもん のび太の宝島』がシリーズ最高記録を更新する大ヒットとなりました。夏休みには『劇場版コード・ブルー -ドクターヘリ緊急救命-』が興行収入90億円を超え、夏休み興行No.1ヒットとなり、『劇場版ポケットモンスター みんなの物語』は興行収入30億円を超えるヒットを記録しました。東宝東和(株)等配給の洋画作品も『ジュラシック・ワールド/炎の王国』が興行収入80億円を超える大ヒットを

記録し、『ミッション：インポッシブル/フォールアウト』は興行収入46億円を超えるヒット作品となりました。上記以外にも、『リメンバー・ミー』や『インクレディブル・ファミリー』（いずれもウォルト・ディズニー）などがヒットし、全国に展開するTOHOシネマズが高稼働いたしました。

演劇事業においては、帝国劇場での『Endless SHOCK』や新作『ナイツ・テイル 騎士物語』が大盛況となり、シアタークリエにおいても『マディソン郡の橋』『ゴースト』等が好成績を収めました。

不動産事業においては、不動産賃貸事業での空室率が低く推移し順調だった他、道路事業を手掛けるスバル興業(株)が堅調な業績を収めました。

第130期通期の見通しについて

映画事業においては、11月9日に『GODZILLA 星を喰う者』を公開いたします。

ゴジラ映画史上初の3DCGアニメーション作品として昨年11月に第1章『GODZILLA 怪獣惑星』、今年5月に第2章『GODZILLA 決戦機動増殖都市』を公開し、ついに3部作の最終章を迎えます。「第31回東京国際映画祭」のクロージング作品にも選ばれ、その注目度はますます高まりつつあります。来年はハリウッド版『GODZILLA 2(仮題)』の公開も控え、まさに新たな領域へ足を踏み出したとも言える“ゴジラ”の進化にどうぞご期待ください。

その他、中島哲也監督の5年ぶりの新作となるホラー映画『来る』、東野圭吾の傑作ミステリーを木村拓哉と長澤まさみの初共演キャストで実写化する『マスカレード・ホテル』、人気アニメーション『映画妖怪ウォッチ FOREVER FRIENDS』を提供いたします。また、洋画ではイルミネーション最新作『グリンチ』や

『ファースト・マン』といった東宝東和(株)配給作品をはじめ、『ファンタスティック・ビーストと黒い魔法使いの誕生』（ワーナー・ブラザース）、『シュガー・ラッシュ:オンライン』（ウォルト・ディズニー）等の話題作を提供いたします。

演劇事業では、ミハエル・クンツェ、シルヴェスター・リーヴァイの最高傑作との呼び声も高い歴史ロマン大作の新演出版となる『マリー・アントワネット』や、フランスの国民的シャンソン歌手、エディット・ピアフの波瀾万丈の生涯を描いた感動作『ピアフ』等、幅広いお客様に楽しんでいただけるラインナップで皆様のご期待に応えられるよう努めてまいります。

なお、第130期の通期業績は、営業収入2,360億円、営業利益400億円、経常利益418億円、親会社株主に帰属する当期純利益274億円と予想しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

Financial Highlights 連結財務ハイライト

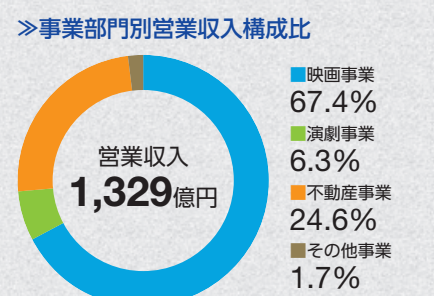
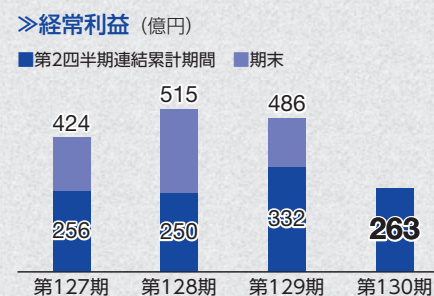
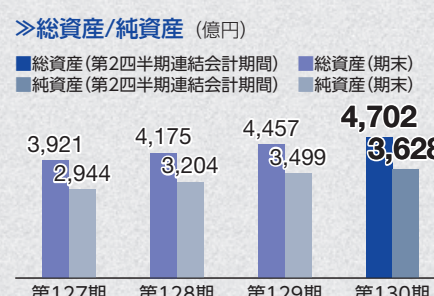
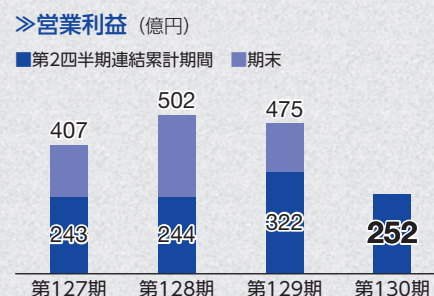
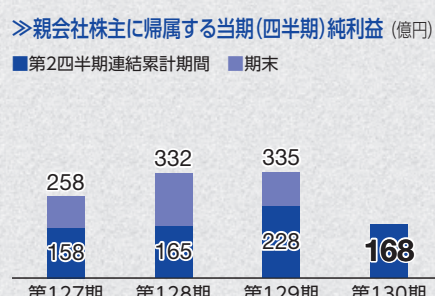
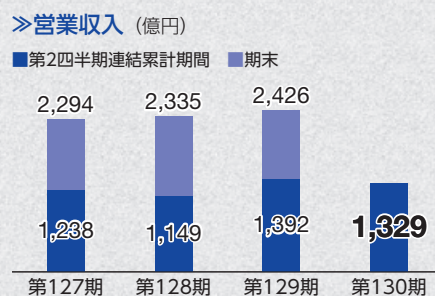
より詳しい財務情報は当社IRサイトをご覧ください。
アドレスはこちら>><https://www.toho.co.jp/company/ir/>

営業収入
1,329億円
(前年同四半期比4.5%減)

営業利益
252億円
(前年同四半期比21.7%減)

経常利益
263億円
(前年同四半期比20.8%減)

親会社株主に帰属する
四半期純利益
168億円
(前年同四半期比26.3%減)



Cinema Business 映画事業



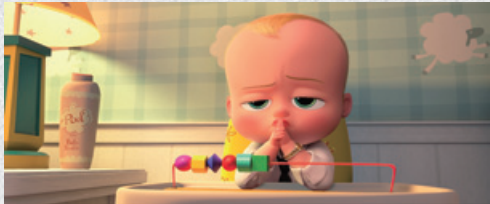
『映画ドラえもん のび太の宝島』
©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK 2018



『名探偵コナン ゼロの執行人』
©2018 青山剛昌/名探偵コナン製作委員会



『劇場版コード・ブルー-ドクターヘリ緊急救命-』
©2018『劇場版コード・ブルー-ドクターヘリ緊急救命-』製作委員会



『ボス・ベイビー』
© 2017 DreamWorks Animation LLC. All Rights Reserved.



『ジュラシック・ワールド/炎の王国』
© Universal Pictures



『ミッション：インポッシブル/フォールアウト』
© 2018 Paramount Pictures. All rights reserved.



『映画クレヨンしんちゃん 爆盛!カンフーボーイズ〜拉麺大乱〜』
©臼井儀人/双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK 2018



『ちはやふる -結び-』
©2018映画「ちはやふる」製作委員会 ©末次由紀/講談社



『ラプラスの魔女』
©2018「ラプラスの魔女」製作委員会

当第2四半期連結累計期間中の提供映画作品（映画営業事業）※映像事業部配給作品を除く

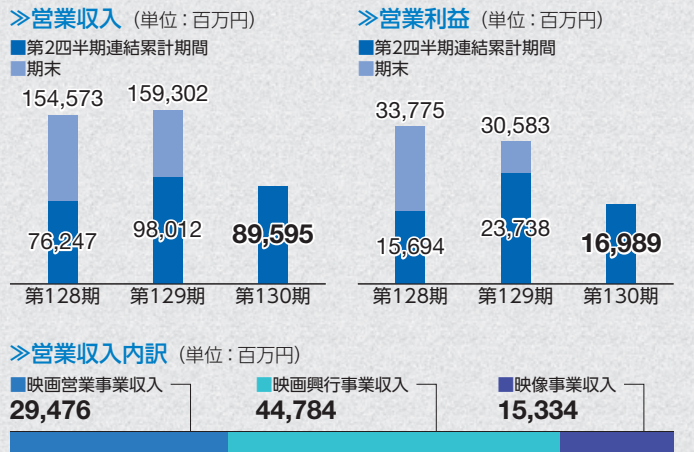
- | | | |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">映画ドラえもん のび太の宝島坂道のアポロンちはやふる -結び-映画クレヨンしんちゃん 爆盛!カンフーボーイズ〜拉麺大乱〜名探偵コナン ゼロの執行人いぬやしきとなりの怪物くんラプラスの魔女 | <ul style="list-style-type: none">のみとり侍恋は雨上がりのようにOVER DRIVE羊と鋼の森劇場版ポケットモンスター みんなの物語未来のミライ劇場版コード・ブルー-ドクターヘリ緊急救命- | <ul style="list-style-type: none">センセイ君主僕のヒーローアカデミア THE MOVIE〜2人の英雄〜検察側の罪人ちいさな英雄一か二とタマゴと透明人間一SUNNY 強い気持ち・強い愛 |
|--|---|---|

当第2四半期連結累計期間中の劇場興動

年月日	2018年3月29日
劇場名	TOHOシネマズ 日比谷
スクリーン数	13
場所	東京都千代田区
経営主体	TOHOシネマズ(株)
異動内容	オープン

当第2四半期の取り組みと実績

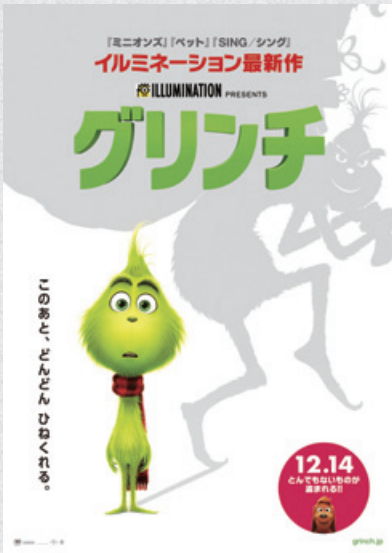
- 映画営業事業では、『名探偵コナン ゼロの執行人』が興行収入87億円を超えシリーズ最高記録を更新、また『映画ドラえもん のび太の宝島』も興行収入53億円を超え、こちらも興行収入新記録となりました。夏休み作品では『劇場版コード・ブルー-ドクターヘリ緊急救命-』が興行収入90億円を超え、夏休み興行No.1ヒットとなり、『劇場版ポケットモンスター みんなの物語』は興行収入30億円を超えるヒットを記録しました。東宝東和(株)等では、『ジュラシック・ワールド/炎の王国』の興行収入80億円超えの大ヒットをはじめ、『ミッション：インポッシブル/フォールアウト』の興行収入46億円、『ボス・ベイビー』の興行収入34億円などのヒットに恵まれました。
- 映画興行事業では、当社グループ配給作品のほか『リメンバー・ミー』『インクレディブル・ファミリー』（いずれもウォルト・ディズニー）、『万引き家族』（GAGA）等が大ヒットを記録しました。
- 映像事業では、パッケージ事業では『舞台「刀剣乱舞」 三つら星刀語り』『ウマ娘 プリティーダービー』等の販売が堅調に推移しました。アニメ製作事業においては、『名探偵コナン ゼロの執行人』や、『GODZILLA 決戦機動増殖都市』等に製作出資をしました。また出版・商品事業は『名探偵コナン ゼロの執行人』『ジュラシック・ワールド/炎の王国』等のパンフレットやキャラクターグッズが順調なセールスをあげました。ODS事業ではアニメーション映画『ペンギン・ハイウェイ』等を提供しました。



Movie Line-Up ムービーラインナップ



『来る』
©2018「来る」製作委員会



『グリーンチ』
© Universal Pictures



『GODZILLA 星を喰う者』
©2018 TOHO CO., LTD.

当下半年提供映画作品（映画営業事業）※映像事業部配給作品を除く

- | | | | |
|---|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">累 -かさね-響 -HIBIKI-コービーが冷めないうちに | <ul style="list-style-type: none">散り椿億男スマホを落としただけなのに | <ul style="list-style-type: none">来る映画 妖怪ウォッチ FOREVER FRIENDSニセコイ | <ul style="list-style-type: none">マスカレード・ホテル七つの会議フォルトゥナの瞳 |
|---|--|---|---|

New Release ニューリリース

『風が強く吹いている』
三浦しをんの名作青春小説を、東宝×Production I.G×日本テレビがタッグを組み、満を持してTVアニメ化。老若男女誰もが熱くなるスポーツ「箱根駅伝」に挑む、大学生の姿が描かれる。

©三浦しをん・新潮社/
寛政大学陸上競技部後援会



『ラプラスの魔女』
櫻井翔×広瀬すず×福士蒼汰が挑む東野圭吾ミステリー史上最も異色な衝撃作! 11月14日(水) Blu-ray&DVD発売。

©2018「ラプラスの魔女」製作委員会



『映画刀剣乱舞』
名立たる刀剣が戦士へと姿を変えた“刀剣男士”を率い、歴史を守るために戦う、人気刀剣育成シミュレーションゲーム『刀剣乱舞-ONLINE-』初の実写映画化プロジェクト。

©2019「映画刀剣乱舞」製作委員会
©2015-2019 DMM GAMES/Nitroplus



『僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ~2人の英雄~』
累計発行部数1,700万部突破のジャンプ“新世代”王道ヒーローコミック。待望の初劇場版Blu-ray&DVDが、ついに2019年2月13日(水) 発売決定!

©2018「僕のヒーローアカデミア THE MOVIE」製作委員会 ©堀越耕平/集英社



Theatrical Business 演劇事業

当第2四半期の取り組みと実績

- 帝国劇場では、3月の堂本光一主演『Endless SHOCK』が全日程即日完売。4・5月『1789 -バ스티ューユの恋人たち-』、5・6月『モーツァルト!』がともに好評を博して大入りとなり、7・8月は新作ミュージカル『ナイツ・テイル 騎士物語-』が圧倒的な人気で、満員御礼の興行となりました。6月29日から7月24日にかけてお客様により良い観劇環境を提供するために、正面エントランスをはじめ、ロビー、座席、お手洗、売店等の大規模なリニューアルを行いました。
- シアタークリエでは、3月は山口祐一郎、涼風真世による日本初演となった『マディソン郡の橋』が幅広い層からの支持を得て盛況となり、4～6月『ジャニーズ銀座2018』はファンからの期待に応えて満員御礼となりました。その後も8月の日本初上演となる『ゴースト』が好評を博する等、バラエティに富んだラインナップを提供いたしました。
- 日生劇場では、3月は鹿賀丈史・市村正親のコンビ誕生10周年となった『ラ・カージュ・オ・フォール 籠の中の道化たち』が大入りとなったほか、4月『リトル・ナイト・ミュージック』、5月『シラノ・ド・ベルジュラック』が好成績を収めました。
この他、『ジキル&ハイド』（3月東京国際フォーラムホールC）や、『メリー・ポピンズ』（3～5月東急シアターオーブ、5・6月梅田芸術劇場）が盛況となりました。
- 社外公演では、5月の『仮縫』、6・7月の『1789 -バ스티ューユの恋人たち-』や、7・8月の『モーツァルト!』等、東宝製作公演を全国各地で展開いたしました。

2019年2月期(通期)の見通し

- 演劇事業では右のStage Line-Upに紹介の数々の話題作をはじめ、社外公演にて東宝演劇を積極的に全国展開してまいります。
- 以上から、演劇事業収入は162億円（前年度比1.4%増）の見込みです。



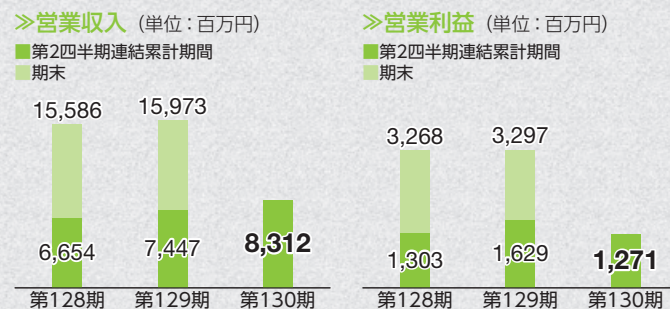
『ナイツ・テイル 騎士物語-』



『1789 -バ스티ューユの恋人たち-』



『シークレット・ガーデン』



Stage Line-Up ステージラインナップ

2018年10・11月
帝国劇場公演『マリー・アントワネット』

『エリザベート』『モーツァルト』など数々の傑作ミュージカルを生み出したミハエル・クンツェ&シルヴェスター・リーヴァイの最高傑作との呼び声も高い歴史ロマン大作が、世界各地での上演を経て、装いも新たに「新演出版」として日本再上陸!



2018年11・12月
シアタークリエ公演『ピアフ』

フランスが最も愛した歌手「エディット・ピアフ」。彼女の激しい人生を、その疾走感も込めて戯曲にしたバム・ジェムス作『ピアフ』を大竹しのぶが演じます。ピアフ没後55周年となるこの秋もあなたの心を大きく揺さぶります。



2018年12月
シアタークリエ公演『オン・ユア・フィート!』

数々のヒットソングを生み出した世界の歌姫グロリア・エステファン。彼女の栄光と挫折の波乱万丈の半生を、元・宝塚歌劇団宙組トップスターで、退団後2作目で初の単独主演となる朝夏まなとが、情熱と躍動のラテンミュージック&ダンスに乗せて描く日本初上陸のミュージカル。



2018年12月～1月 帝国劇場公演 『ジャニーズ King & Prince アイランド』
2019年 1月～2月 シアタークリエ公演 『レベッカ』
2019年 2月 シアタークリエ公演 『キューティ・ブロンド』

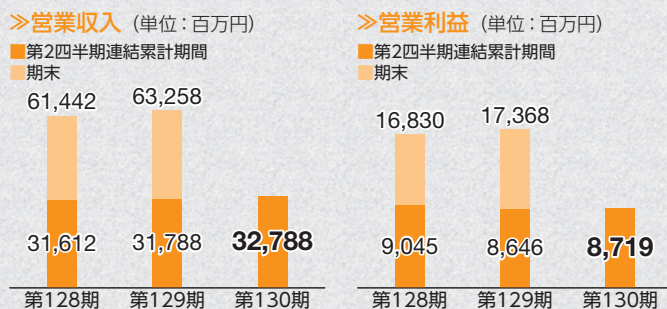
Real Estate Business 不動産事業

当第2四半期の取り組みと実績

- 全国に所有するビル諸設備等の改修・改善、賃料交渉をすすめるなど積極的な営業活動を推進し、空室率0.3%台で推移いたしました。
- 東宝スタジオでは、『アルキメデスの大戦』（2019年夏公開予定）等の当社配給作品を中心に、テレビドラマやCM撮影を含めステージレンタルが順調に稼働いたしました。
- 道路事業では、建設技能者不足や受注競争が激化する中、スバル興業(株)とその連結子会社が安全管理の充実を図り、事業の拡大を目指して積極的な営業活動により、既存工事の増工や追加受注を積み重ねました。

2019年2月期(通期)の見通し

- 不動産賃貸事業では、引き続き積極的な営業活動を行いつつ、長期的な視野に立った設備改修や再開発等を計画し、全国に所有する不動産の有効活用に努めてまいります。
- 東宝スタジオでは、当社配給の劇場映画作品のみならず、CMを含めステージレンタルやポスプロの誘致を積極的に行ってまいります。
- 道路事業ではスバル興業(株)とその連結子会社において、原価管理の徹底を基本とし、積極的な営業活動を行い、受注の拡大を図ってまいります。
- 不動産保守・管理事業では東宝ファシリティーズ(株)と東宝ビル管理(株)において厳しい低価格競争の中、コスト削減とともに新規受注拡大に取り組んでまいります。
- 以上から、不動産事業収入は640億円（前年度比1.2%増）の見込みです。



TM & © TOHO CO., LTD.

Other Business その他事業

当第2四半期の取り組みと実績&2019年2月期(通期)の見通し

- 娯楽事業及び飲食・物販事業の営業収入は22億8千7百万円（前年同四半期比11.6%増）となりました。
- 通期は東宝共栄企業(株)の「東宝調布スポーツパーク」、(株)東宝エンタープライズの「東宝ダンスホール」、TOHOリテール(株)の飲食店舗・劇場売店等流通・小売りサービス等において積極的な営業施策を展開してまいります。
- その他事業収入は39億円（前年度比5.7%減）の見込みです。

Topics トピックス

TOHO animation STORE 3周年!

映像事業部が2015年9月30日にオープンした「TOHO animation STORE」（以下TaS）が3周年を迎えました。文字通り、東宝のアニメレーベル「TOHO animation」に特化したグッズを取り扱うインターネット通販サイトです。

2012年4月に新設されたこのレーベルでは、『GODZILLA』シリーズ、「弱虫ペダル」「刀剣乱舞-花丸-」「僕のヒーローアカデミア」、そして『君の名は。』等のアニメを企画・制作してきました。アニメーションは、テレビ放送・劇場公開といった「一次利用」に加え、グッズ、Blu-ray・DVDといった「二次利用」における収益の割合も高いのが特徴です。TaS運営を担う東宝ステラ(株)と映像事業部は一体となり、オリジナル商品を開発・販売し、レーベルの価値向上と利益拡大を図ってきました。これからもお客様のニーズを満たす新商品を提供してまいります。

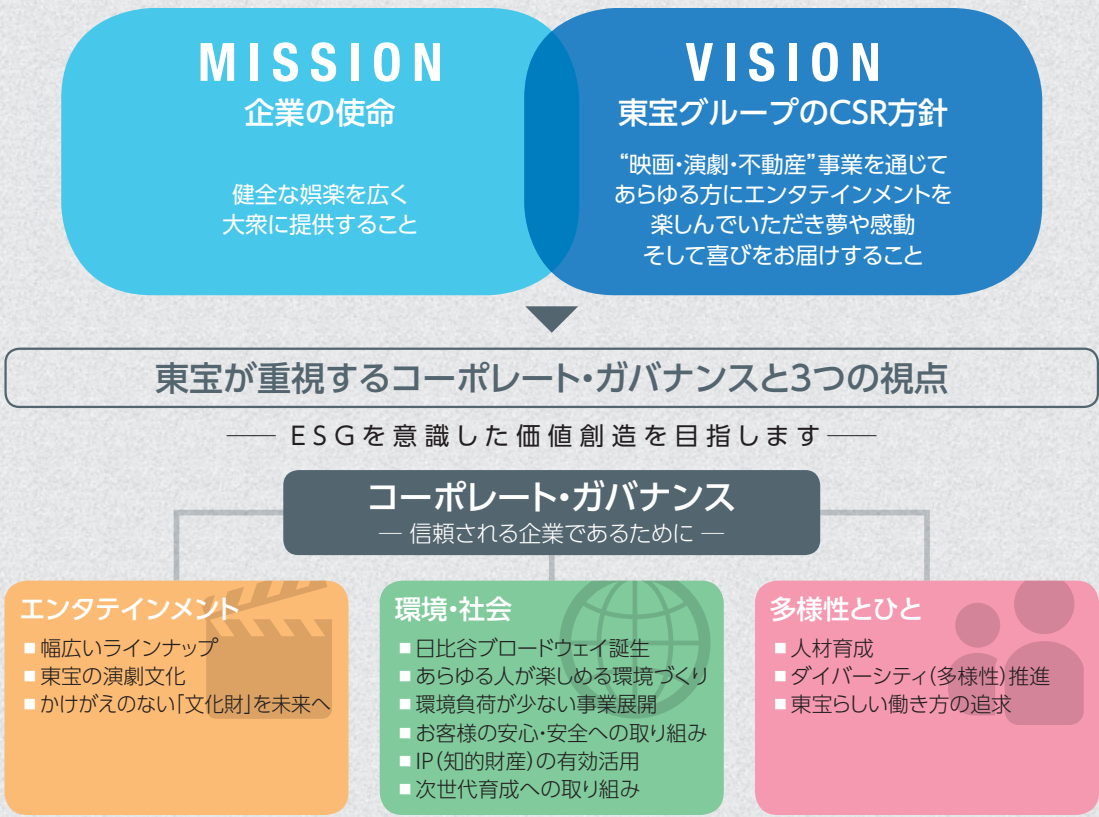
2018年10月からは、箱根駅伝にひたむきに取り組む大学生を描いた三浦しをんの傑作小説「風が強く吹いている」が待望のアニメ化、さらにチアリーディングに青春を賭ける女子高生を描く「アニマエール!」が放送開始となりました。また、11月9日(金)には3部作の最終章となる『GODZILLA 星を喰う者』も公開です。TaSでも各アニメのオリジナルグッズを販売予定です。是非ご期待ください!



Topics

トピックス

“CSRレポート2018”を公開しました



東宝グループは2016年より、CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）への取り組みを「CSRレポート」としてご紹介してまいりました。そして3年目を迎える本年、9月27日に最新版のレポートを公開いたしました。これを機に、株主の皆様にも、我々東宝グループのCSRについてご理解を深めていただければ幸いです。

東宝のCSRとは？

東宝グループでは、「健全な娯楽を広く大衆に提供すること」という企業使命のもと、CSR活動を行っております。本年のレポートでは、さらに「東宝らしさ」や「読みやすさ」を意識して、「吾々の享くる幸福はお客様の賜ものなり」「朗らかに、清く正しく美しく」の経営理念とともに、本業である「映画・演劇・不動産」の事業活動そのものこそが、東宝グループとして社会的責任・使命を果たしていることを、ステークホルダーの皆様にご理解いただけるよう努めました。

ESGへの取り組み

昨今、「Environment：環境」「Social：社会」「Governance：企業統治」の頭文字をとった「ESG」の概念が重要視されており、この指標をもとに、国内外を問わず投資家の皆様から投資判断をされるケースも多くなっています。東宝グループ各社もこの世界的な潮流に対応しており、なかでも東宝はESGを考慮したGPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）が運用する銘柄の一つに選ばれています。株主の皆様をはじめ、さまざまなステークホルダーからの信頼を得ながら、社会とともに持続的な発展を目指していきたいと考えております。

詳細は、当社ホームページの会社情報内「CSRレポート」をご覧ください。
<https://www.toho.co.jp/company/info/csr.html>

Information

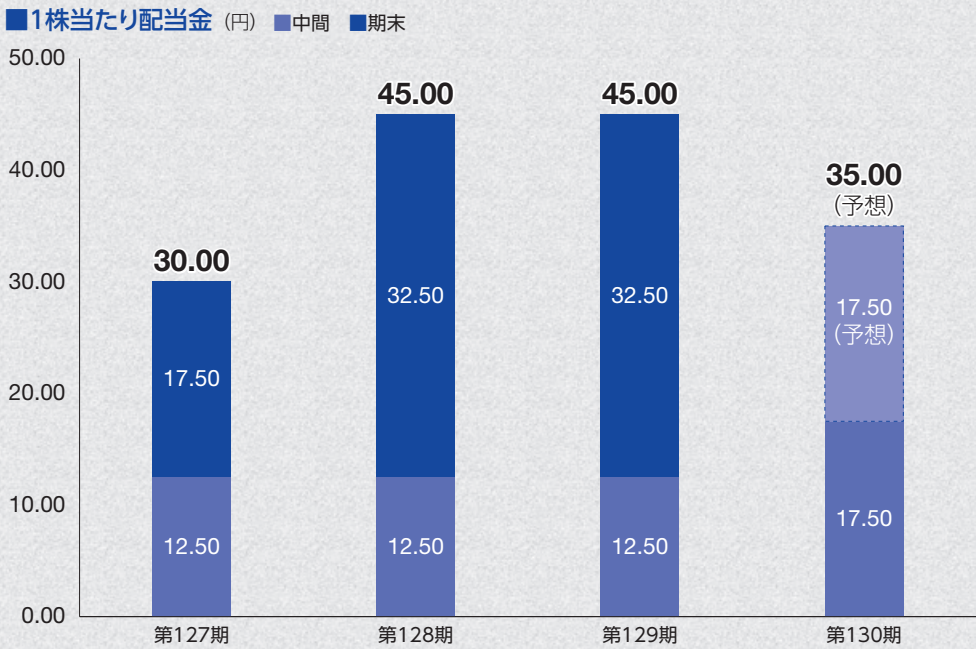
株主様向け情報

配当金について

当社では、「中期経営戦略 TOHO VISION 2021」において、株主の皆様に対する利益還元の充実を図るため、年間の配当のベースを25円から10円引き上げ35円といたしました。

中間配当金につきましては、既にご案内のとおり、1株当たり17.5円と決定させていただきました。通期の配当につきましては、中間配当金と合わせまして年間配当計35円を予想いたしております。

また、業績が予想や目標を上回って推移した場合には、業績連動分として追加の配当を積極的に検討していく方針としております。



Corporate Data

会社情報

＞会社概要（2018年8月31日現在）

会社名 東宝株式会社
設立 1932年8月12日
資本金 10,355,847,788円
従業員数 393名。ただし、嘱託21名、出向受入者55名を含み、出向者151名を含みません。
本社 東京都千代田区有楽町一丁目2番2号

＞株式の状況（2018年8月31日現在）

発行可能株式総数 400,000,000株
発行済株式の総数 188,990,633株
(自己株式 8,804,892株を含む)
株主数 25,080名
(前期末比486名増)

大株主【上位10名】		
株 主 名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
	(千株)	(%)
阪 急 阪 神 ホ ー ル デ ィ ン グ ス 株 式 会 社	22,807	12.65
阪 急 阪 神 不 動 産 株 式 会 社	15,150	8.40
エ イ チ ・ ツ ー ・ オ ー リ テ ィ リ ン グ 株 式 会 社	13,664	7.58
日 本 マ ス タ ー ト ラ ス ト 信 託 銀 行 株 式 会 社（信託口）	6,872	3.81
日 本 ト ラ ス テ ィ ・ サ ー ビ ス 信 託 銀 行 株 式 会 社（信託口）	6,435	3.57
株 式 会 社 フ ジ ・ メ デ ィ ア ・ ホ ー ル デ ィ ン グ ス	4,940	2.74
株 式 会 社 T B S テ レ ビ	4,521	2.50
株 式 会 社 竹 中 工 務 店	3,785	2.10
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	3,056	1.69
株 式 会 社 丸 井 グ ル ー プ	2,578	1.43

(注) 持株比率は、自己株式8,804,892株を控除して計算しております。

株主メモ	事業年度	3月1日～翌年2月末日	連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料）
	定時株主総会	5月	
	配当金受領株主確定日	期末配当金・・・2月末日 中間配当金・・・8月31日	
	基準日	定時株主総会 2月末日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定める。	
	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
	特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
郵便送先		〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	公告掲載URL https://www.toho.co.jp/company/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法によって公告いたします。
公告掲載URL			